

コミセン通信 第3号

[住所] 〒653-0042
神戸市長田区二葉町7-1-18 ふたば学舎1F

[TEL&FAX] 078-643-2900

[Mail] com-center@cskobe.com

[開所日時]
火～土曜日 10:00～17:00

※日・月曜日、祝日、お盆、年末年始などお休み

神戸市コミュニティ相談センター

(運営: 神戸市自治会連絡協議会/認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸)

防災ワークショップの流れ(参考例)

1日目 講座 「防災の基本を学ぶ」

想定外の自然災害が頻発する原因、自助・共助が重要になった背景、地域防災の基本などを学びます。※座学

2日目 ワークショップ 「マイ避難カード作成」

行政が提供するハザードマップをベースにして、地域の実情にあった「我がまち防災マップ」を作成し、個人や家族レベルの「マイ避難カード」を作成します。

- まち歩きで危険箇所チェック
- ハザードマップから我がまち防災マップ作成
- マイ避難カード作成



最近の気象ニュースでは「想定外」「観測史上初」と言った言葉が増え、これまでの行政主導の防災対策・避難対策は限界を迎えています。南海トラフ巨大地震の発生も予測されている中、今日ほど災害への備えと自助・共助が重要な時代はありません。しかし、「講座や研修をしたくても、ノウハウもお金もない」とあきら

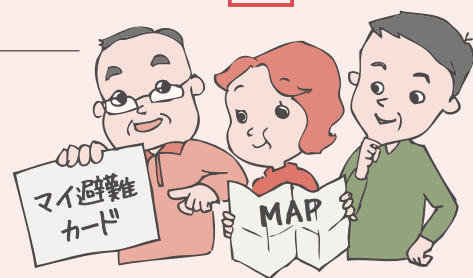
めていませんか？
そこで、神戸市コミュニティ相談センターが皆さんの地域で防災ワークショップを開催するサポートをします！
自分のまちはどんな災害が起こり得るのか、自助・共助で出来ることは何かを学び、防災ワークショップを通じて災害に強いコミュニティづくりをしましょう。

『防災ワークショップ開催しませんか？』

神戸市コミュニティ相談センターのサポート例

- 講座・ワークショップ開催にむけた相談、事例紹介
- 開催資金のための助成金情報紹介、申請サポート
- 開催後のレポート作成をサポート

※当センターの役割はサポートであり、開催はご自身の地域団体でおこなっていただきます。
自治会だけでなく、ふれあいのまちづくり協議会、防災福祉コミュニティのいずれでも可! まずはご相談を。



ワークショップを開催するため、事前にハザードマップの確認や地域の詳細な地図を準備するなど、講師と詳細な打ち合わせをおこないます。

この研修内容を踏まえて、年明けに「マイ避難カード」作成ワークショップを予定していましたが、残念ながら新型コロナウイルスの影響により延期となりました。2021年度で感染状況を見ながら改めて開催する予定で準備を進めています。

神戸市自治会連絡協議会では、2020年度に「地域防災力の向上、自分と家族の命を守るために」と題してひょうご安全の日推進事業助成金を活用し、防災研修をおこないました。
12月19日に神戸市全体を対象として最近の自然災害事情や施設整備などのハード面および公助の限界、自治会など地域団体による自助共助の重要性についてNPO法人ひょうご地域防災サポート隊の寺田講師よりお話を伺いました。
膨大な情報にも関わらずわかりやすい解説で、受講者は熱心に話を聞き、研修後のアンケートでも、自分の自治会でも話をして欲しい、ぜひマイ避難カード作成をしたいといった感想があり、非常に満足度が高い研修となりました。

神戸市自治会連絡協議会での防災研修事例を紹介!



12月19日 研修の様子

『ICT』をテーマに

実践で学ぶ講座を開催しました

コミセンでは、自治会をはじめとした地域活動に関する様々な講座やサロンを開催しています。今回はいつもとはちょっと違うテーマ「ICT」を取り上げました。ひとつめは、このコロナ禍でついたら人と人が繋がること出来るのか？と考え、様々なシーンで活用が進んでいるSNS「LINE」を覚えてもらう（2月18日）を開催しました。次に、運営の効率化、そして若い世代にも運営に関わってもらうにはデータ整備も必要！ということと、「WORD&EXCEL」で資料作成！（2月26日）を開催しました。



LINEを覚えてもらう！

LINEを覚えてもらう！

参加者ほぼ全員が利用経験はありましたが、グループLINEなど便利な機能の使い方、そして安全に使うための知識を実践で身に付けていただきました。

女性が多かったこともあり、お隣同士で画面を見せ合って教え合うなど、とっても和やかで楽しい雰囲気でした。

WORD&EXCELで資料作成！

WordやExcelは自己流で使っている方が多く、きちんと習うのは皆さんほぼ初めて（実は私も…）でした。講師の説

明のたびに参加者から「へー」「ほー」と声が出ていました。講座ではWordで会議の議事次第を、Excelで会計報告を作成しましたが、2時間みっちり学んで、仕上げる事が出来ました。素晴らしい！！



WORD&EXCELで資料作成！

ICTを導入するメリットは、「選択肢を増やす」ことです。自宅でも出来る、空いた時間で出来る、スキルを活かせるなど、選択肢が増えると活動出来る人も増えます。そして、何よりも新しいことにチャレンジすると脳が活性化されます！皆さんもぜひチャレンジしてください。

コ ミ セ ン 講 座 開 催 レ ポ ー ト

続・コミュニティ基礎講座 第4回

情報交換 & 交流会を開催しました

桜が見頃を迎えたうららかな春の午後、3月27日（土）に「続・コミュニティ基礎講座第4回」として情報交換 & 交流会を開催しました。これまでの講座や研修で他の自治会のことを知りたい！という声を多くお聞きしていました。また、前号でご報告した「コロナ禍の自治会活動への影響と取組みのアンケート」では、制限された中でも工夫して活動された事例がありましたので、実際に自治会長さんをゲストとしてお招きし、活動をご紹介いただきました。

第1部 活動事例紹介



第1部 活動事例紹介の様子

第1部の活動事例紹介は、①自治会費でマスクを購入し、全世帯に配布した大谷町2丁目北部自治会の藤本会長（長田区）、②会館の閉鎖により危機感を感じた住民が、主体的に議論し活動した上沢通2丁目自治会の木下会長（兵庫区）、③役員が交替で「よろず相談」を開き、住民の不安を受け止めた星和台連合自治会の新井会長（北区）、そして④自治会と

第2部 交流会



第2部 交流会の様子

一緒に集会所でヘアカット＆顔ソリ＆アロママッサージの施術サービスを提供したボランティア団体「癒し処めぐもり」の正木さんと萩原さん（垂水区）の4組でした。自治会の規模に関わらず、「地域のために自分たちが出来ること」を軸に考えて活動されていることがよくわかりました。

第2部の交流会はゲストを含めると総勢25名が参加！コミセンの会場だけでは落ち着いて話すことができない状態でしたが、それぞれのグループで会話が盛り上がっていました。5月は新役員さんに交替するタイミングですね。6月26日（土）には自治会役員初任者研修にあたる「地域コミュニティ基礎講座」を開催します。「自治会ってなんだろ？」という基礎を学ぶ講座です。お申込みお待ちしております！

次回講座開催予定

『地域コミュニティ基礎講座』開催！自治会役員初任者研修

2021年
日時 **6月26日(土)**
9:30~
会場 **ふたば学舎3F講堂**
定員 **40名** (参加費 無料)

お問合せ・申し込みは
神戸市コミュニティ相談センターまで